

平成21年度報告書

事業報告書
正味財産増減計算書
貸借対照表
財産目録
収支計算書

財団法人 住友生命社会福祉事業団

平成21年度 事業報告書

平成21年度より予防医学振興事業、福祉事業、音楽文化振興事業の三分野に事業を再編成し、各々の分野で多岐に亙る事業を実施しました。また、公益財団法人移行認定申請に向けた準備を本格化するとともに、事業活動に関する情報開示について前進を図りました。

各分野、個別事業の取組内容については以下のとおりです。

I 予防医学振興事業

● 生活習慣病予防検診(住友生命総合健診システム)

予防医学の観点から、生活習慣病の早期発見および健康管理に資する住友生命総合健診システムは、設備の充実、きめ細かい受診者対応と相俟って、引き続き多数の方々に受診いただいています。

平成21年度、健保組合等の受診料補助圧縮などを背景に受診者数は微減となりましたが、総合健診受診者数は25,176名、1日あたり平均99名の水準を維持しました(前年度25,729名、101名)。平成21年度に初めてご利用いただいた受診者は4,155名となっています(前年度4,935名)。

また、実施2年目を迎えた特定健診・特定保健指導については、年間の対象者は7,844名にのぼっています。

【住友生命総合健診システムの受診状況】

	総合健診		特定健診・特定保健指導(*)			
	受診者 (うち初回受診者)	割合	対象者数	当日面談	後日面談	情報提供
男性	14,678 (2,322)	58%	4,900	1,679	948	2,273
女性	10,498 (1,833)	42%	2,944	974	466	1,504
合計	25,176 (4,155)	100%	7,844	2,653	1,414	3,777

(*)母数には総合健診のほか生活習慣病健診172名を含む

住友生命総合健診システムでは、高度な健診内容を安全で快適に提供するとともに、受診者の健康管理を支援する各種の取組を行ないました。特に、平成21年度は受診者の当日面談の完全実施に向けた態勢の整備に注力しました。

また、12年目を迎えた聴力障害者無料健康診断に加え、平成21年度下期からは、大阪府下を対象に介護家族の会の会員への総合健診受診優遇を開始し、健康管理が疎かになりがちな層への健診サービスの提供に努めました。

主な取組事項はつぎのとおりです。

健診当日面談の完全実施に向けた対応	受診当日に健診結果の説明を受診者全てに行なうため、設備面、人員面での拡充を図りました。プライバシーに配慮した面談室3室を増設し、端末機等の付属什器備品を配備するとともに、担当する医療スタッフの増員、情報システムの変更等の対応を行ないました。
精密検査結果調査の強化	総合健診にて重大疾患が疑われた受診者に関し、受診後の追跡調査を強化するために、病診連携室の設置、専用FAXの導入等、医療機関との連絡体制の整備を行ないました。
特定健診・特定保健指導への対応	特定健診・特定保健指導の開始から1年を経て、保健指導システムの開発・導入が完了したことを受け、本格的活用に向けて機器の増設を行ない、保健指導の強化・効率化を図りました。
人間ドック健診施設機能評価の認定更新対応	日本人間ドック学会の人間ドック健診施設機能評価が5年目の更新期を迎えるにあたり、改訂された新基準に対応すべく、健診精度管理、受診者満足度、個人情報管理、組織管理等、多岐にわたり内部チェックを行ないました。機能評価の結果、評価項目のほぼ半分が「優」と認定され、引き続き高い評価を得ることができました。
接遇マナー研修の実施	より満足度の高い受診者サービスを目指し、健診スタッフの意識改革、接遇能力の向上のため、外部研修機関による接遇マナー専門研修を導入し、パート職員も含む全スタッフが受講しました。
予約業務人員増強	特定健診・特定保健指導の導入等による予約業務の複雑化を踏まえ、スムーズな予約を行なうため対応する職員を増強しました。
X線フィルムのデジタル対応のレベルアップ	平成19年度以前のX線フィルムのデジタル移行に関し、作業効率化のため必要なソフトウェア開発を実施しました。これにより、デジタル化前後の経年変化の把握が容易となります。
検査機器の更新	腹部超音波装置(2台)、顕微鏡(1台)の新鋭機への買い換えを行ない、健診精度の維持向上を図りました。
検査項目の追加	慢性閉塞性肺疾患の診断指標としての%1秒量、慢性腎臓病の診断指標としての推算糸球体濾過量(eGFR)を健診項目に追加しました。
情報システムの安全性の強化	契約サーバー、通信プロトコル、ホームページの基盤変更、端末機器の更新等を行ない、インターネット環境の安全性を強化しました。また、健診データの施設外保管による安全対策を強化しました。
聴力障害者無料健康診断の実施	社会貢献活動の一環として、2月6日に大阪府在住の聴力障害の方を対象にした無料健康診断を実施し、社団法人大阪聴力障害者協会を通じた多数の申込のうち、64名(男性26名、女性38名)の方が受診されました。例年同様、聴力障害のある方々という事情を考慮し、受診時のみならず、事前説明会、結果説明会も手話通訳つきで実施しました。この取組は12回を数え、これまでの延べ受診者は884名にのぼっています。
介護家族の会会員への総合健診受診の優遇	親または配偶者の介護に携わる人自身の健康管理が疎かになりがちという問題を重視し、大阪府下および大阪市内の「介護家族の会」の会員で現に介護に携わっておられる方を対象とした受診優遇を下期より開始しました(人数枠30名、受診料10,000円)。

住友生命総合健診システムの運営を通じて得られる知見については、従来から学会等での発表を積極的に行っており、平成21年度については以下のとおりの実績となりました。学会発表のほか、多くの研修会、勉強会等に積極的に参加し、最新医学情報の習得、健診技術の向上のため、職員の研鑽に注力しました。

第38回日本消化器がん検診学会近畿地方会	7月11日	ホテルコスモスクエア国際交流センター
PG検査(ペプシノーゲン法)とH.pylori検査(HP検査)の組み合わせによる X線検査成績について 小山平幸		
日本消化器がん検診学会 近畿支部超音波部会第10回学術集会	7月18日	大阪市立総合医療センター さくらホール
忘れ得ぬ症例-私の超音波の原点- 長尾顕一		
大阪府技師会 超音波実技講習会	7月18日	住友生命総合健診システム
超音波初心者用実技講師 長尾顕一、岡田優子、土井恵美子		
第50回日本人間ドック学会学術大会	9月3～4日	グランドプリンスホテル赤坂(東京)
eGFRの有用性についての検討 堀本葉子 長尾顕一、寺田博美、岡田優子、久保満明		
第50回日本人間ドック学会学術大会	9月3～4日	グランドプリンスホテル赤坂(東京)
腹部超音波スクリーニングにおけるリンパ節描出能と臨床的意義 長尾 顕一 堀本 葉子、岡田優子、久保満明		
第31回関西総合健診医学懇話会	9月19日	薬業年金会館(大阪)
特定保健指導を人間ドック受診同日に行う当施設の取り組み 奥山令子		
大阪超音波技術研究会	10月16日	住友病院 講堂
膵嚢胞性疾患の事態 辻 香理 長尾顕一		
第19回日本乳癌検診学会	11月5日	京王ホテルプラザ札幌
自己検診率と乳癌検診受診率を向上させるために 土井恵美子 堀本葉子、長尾顕一、岡田優子		
大阪超音波技術研究会	12月18日	住友病院 講堂
典型的な急性胆嚢炎について 亀岡美幸		
日本総合健診医学会第38回大会	1月22～23日	都市センターホテル(東京)
Helicobacter.pylori (HP)感染とペプシノーゲン値(PG)の変動に関する一考察 堀本葉子 岡田優子、寺田博美、長尾顕一、久保満明		
日本総合健診医学会第38回大会	1月22～23日	都市センターホテル
総合健診における膵型アミラーゼ測定の有用性 長尾顕一 堀本葉子、岡田優子、久保満明		

●海外医学研究助成

日本国内の大学を卒業し、当財団の指定大学で医学博士の資格を取得後、生活習慣病等の先端医療分野の研究を行うために海外の大学または学術研究機関に留学する若手研究者に対し、一人あたり150万円の研究助成を行い、平成21年度は次の14名に支給しました。

氏名	大学(専攻) / 留学先	研究課題
亀井 秀弥	名古屋(移植外科) 西オンタリオ大学(加)	肝移植における脳死ドナー肝摘出およびレシピエント手術と周術期管理
樋口 勝能	大阪(老年・腎臓内科) ベルナルド・オブライエン顕微手術研究所(豪)	血管新生におけるNADPH oxidaseの機能の解明及びその動脈硬化性疾患の治療への応用
最上 晴太	京都(婦人科学・産科学) テキサス大学(米)	メタボリック症候群の発症予防にむけての早産の予防・治療戦略- 早産の病態における子宮頸部および羊膜の細胞外マトリックスの解析 -
米野 由希子	東京(細胞療法分野) カリフォルニア大学サンディエゴ校 ムーアズ癌センター(米)	骨髄異形成症候群におけるインターフェロンシグナルの重要性の解明と治療への応用
岡村 大樹	千葉(臓器制御外科学) ケンタッキー大学(米)	膝再生
春日 健作	新潟(神経内科) カリフォルニア大学サンディエゴ校(米)	2型糖尿病のアルツハイマー病に及ぼす分子病態機序の解明
高橋 良輔	九州(泌尿器科) ピッツバーグ大学(米)	尿路平滑筋の筋緊張調節に関する研究
長田 博光	京都(肝胆膵移植外科) ハンブルグ・エッペンドルフ大学病院(独)	肝細胞癌、肝内胆管癌での細胞老化におけるMKP-1の作用を調べ、その分子標的意義を明らかにする
五味 和紀	東北(呼吸器病態学) ワイル・コーネル大学(米)	Genomics解析を基盤としたCOPDの診断・治療標的の包括的解明とその臨床応用
秋田 裕史	大阪(消化器外科) 国立衛生研究所(米)	膵癌における内分泌系progenitor geneの発現意義とreprogramming
岩本 直樹	長崎(リウマチ免疫病態制御学) チューリッヒ大学病院(瑞)	関節リウマチの病院解析(関節リウマチにおけるMMP-13の役割を中心に)
高成 啓介	名古屋(形成外科) ピッツバーグ大学(米)	大網を用いた末梢血管再生
久保田 智哉	大阪(神経内科) シカゴ大学(米)	電位依存性イオンチャネルにおける薬理的・生物物理学的動態の解析～周期性四肢麻痺など筋疾患をはじめとした疾患関連性を含めて
夏賀 健	北海道(皮膚科) ケンブリッジ大学(英)	皮膚周辺帯構成蛋白のトリプルノックアウトマウスを用いた皮膚バリア機能と免疫機能障害の解析

● 地域医療貢献奨励賞

自治医科大学(学長 高久史麿)と協働して、へき地等で長期にわたり地域医療に多大な貢献をされている医師を顕彰する「地域医療貢献奨励賞」は3年目を迎えました。平成21年度、全国の都道府県から推薦のあった医師の中から次の6名を選出し、表彰を行いました(副賞50万円)。

関口 忠司	栃木県那須烏山市 南那須地区広域行政事務組合立那須南病院 院長
昭和53年、自治医科大卒。へき地医療拠点病院である那須南病院に20年に亙り勤務し地域医療の確保と向上に努めると共に、「栃木県へき地医療支援機構」設立当初から県のへき地医療の企画運営に主導的な役割を担う。また、自治医科大学の非常勤講師を務め、将来へき地医療を担う医師の養成に取り組む。	
辻 博	富山県黒部市 黒部市民病院 理事
昭和54年、自治医科大卒。県の4医療圏の1つである新川医療圏の中核病院である黒部市民病院に25年以上に亙り勤務し、農山村の医療確保・医療体制充実に尽くす。また、同病院の健康管理科の開設や健康管理センターの設立など、地域住民の病気予防にも精力的に取り組む。	
高田 孝	石川県白山市 公立つるぎ病院 名誉院長
昭和40年、金沢大学医学部卒。へき地医療拠点病院である公立つるぎ病院に32年に亙り勤務し、へき地医療の確保に中心的な役割を担う。冬期に豪雪で交通困難となる白峰地区への巡回診療を24年に亙り隔週で実施し、市町村合併で中止となった後も、地域住民の強い要望に応え、現在も隔週で診療支援にあたる。	
河合 邦夫	福井県南条郡南越前町 河野診療所 所長
昭和59年、自治医科大卒。平成5年に旧河野村のへき地診療所に就職し、無医地区における巡回診療を含め、16年に亙り、同地域における唯一の常勤医師として地域の医療の確保に尽くす。また、診療所の機能拡充、遠隔画像診断システムの導入など、高い水準の医療提供にも取り組む。	
赤木 重典	京都府京丹後市 京丹後市立久美浜病院 副院長
昭和53年、自治医科大卒。29年に亙り一貫して府北部でのへき地医療に従事。昭和62年から久美浜病院に勤務し、救急患者全例受入の実践活動から、すべての診察依頼に応えることを同病院の基本精神として広めたほか、院内の他職種や地域のさまざまな組織・人との協働を進め、住民が安心して暮らせる地域作りに注力している。	
本永 英治	沖縄県宮古島市 沖縄県立宮古病院 医療部長
昭和57年、自治医科大卒。伊是名診療所を皮切りに、西表西部診療所、八重山病院、さらに宮古病院に至るまで、通算19年に亙り離島医療に尽くす。宮古病院では、宮古地区全域の保健・医療・福祉等の各領域を網羅した地域連携協議会の会長としてより良い地域医療の実現に取り組むと共に、院内医師や研修医への指導・教育、学生の実習受入など後進の育成にも傾注する。	

Ⅱ 福祉事業

● 「スミセイさわやか介護セミナー」

国の介護保険制度が始まる9年前、平成3年にスタートした「スミセイさわやか介護セミナー」は、全国各地の地元新聞社との共催、住友生命保険相互会社支社の協賛により毎年開催し、好評のうちに回を重ねてきました。

平成12年の介護保険制度創設、平成18年の介護保険法改正という行政の変化に則し、適宜セミナー内容の見直しを行い、介護の仕事に就く人に留まらず、家庭に要介護者を抱えた家族、さらには一般の方々に、広く介護関係の知識・技術を伝える役割を担い今日に至っています。

2～3日間にわたり開催するセミナーでは、専門家による介護保険制度に関わる情報提供、関心が高まる認知症に関わる予防および介護等に関する医療・介護関係者による講演、介護経験のある著名人の体験を踏まえた講演、介護をテーマとする映画上演、看護師・介護士等の専門職による移動・食事・排泄・メンタルケア等の実技指導など、多彩な内容を盛り込んだプログラムを提供しました。

平成21年度は神奈川県での開催が加わり、開催都市は全国で40都市、参加者は約9000名を数え、受講された方々への介護に関わる知識・ノウハウの浸透に努めました。



● 「ケアする人のケア」セミナー

財団法人たんぽぽの家との共催により、介護する側からの視点で問題提起を行うセミナーを、2月3日に仙台で開催しました。平成21年度は平日の開催となりましたが、現地のせんだい・みやぎNPOセンターの運営協力もあり、地元のNPO、研究者、行政職、施設管理者、専門職、一般参加者で定員200名の会場が満席となりました。”家族の「労苦」と「いたみ」を支える”をテーマに、三富紀敬静岡大学人文学部教授による基調講演「家族政策の中の介護者支援」のあと、パネルディスカッション「家族を支える政策と市民の役割」、続く分科会では、「弱さをともに生きる～ケアする家族の発見と仕組みづくり～」、「寄り添うこと・見えてくるもの～地域での看取りを考える～」、「未来を支えるセーフティネット～ケアする家族のなかの子ども～」の3つのテーマで事例発表、相互討議が行なわれ、問題を深掘りするとともに参加者相互の情報交換に努めました。

● 遠距離介護セミナー

NPO法人パオッコとの共催により、10月4日に東京、10月18日に大阪で、「親のこころを元気にしたい！」をテーマに遠距離介護セミナーを開催しました。東京は3回目、大阪では2回目の開催となりました。

二部構成で、遠距離介護経験者と専門医師に会場参加者も加わる“お悩み軽減ディスカッション”では、故郷の老親を精神的にいかに支えていくかを中心に、問題の共有と解決に向けたヒントを探りました。後半の株式会社いんどり代表取締役横石知二氏の特別講演「大事なことは、輝く場面をつくることです」では、徳島県の過疎の町での高齢者によるユニークな地域活性化の成功事例の紹介があり、参加者に大きな感銘を与えました。

● コミュニティケア活動支援

地域に密着したNPO等が大きな福祉実現に向け連携して取組むイベントや交流フォーラムの開催を、コミュニティケア活動支援センターを通じて支援しました。これは、社会的に有意義な活動でありながら、小規模で財政的にも恵まれない多様なNPO等をネットワーク化することで、活動の広がりと深まりを目指すものです。行政の隙間を埋めるこれらの活動の中で、平成21年度にコミュニティケア活動支援センターが取り組んだ事項は次のとおりです。

支え合いをテーマにしたサロン およびフォーラム活動	「支え合い」の仕組みを創っている人を招き、サロンを開催(9回)するとともに、「支え合いを形にする」テーマで「事業仕上げ型フォーラム」の開催を企画。
コムケアサロンの展開	各地で気楽に話し合いの場(コムケアサロン、交流会)への働きかけを実施。テーマ性を持つ連続サロンとして、「農と福祉」、「食とつながり」、「家庭保育」の3つのテーマを取り上げる。
コムケア関連団体の活動支援	活動継続の問題等を抱えるNPO等に関する個別相談業務で、孤独死対策プロジェクト支援、認知症予防ゲームの普及、家庭保育ネット(エスク)活動支援、ケアプラン自己作成者の普及活動支援等に助言。
自殺多発現場ネットワークづくり の支援活動	東尋坊のNPO法人「心に響く文集・編集局」に対するネットワークづくりに協力し、「自殺のない社会づくりネットワーク・ささえあい」の立上げに導くとともに、毎月開催する交流会運営の補佐、全国サミット大会開催を企画。
自殺対策のためのシェルターネ ットワークづくりへの協力	自殺を思いとどまった人たちへの支援活動(シェルター活動)のゆるやかなネットワークづくりに向けたシンポジウムを開催。

● 子どものためのNPOとの協働事業

日本NPOセンターと児童健全育成推進財団が共催する「子どものためのNPOとの協働事業」に協賛し、子どもと多分野NPOの出会い創出を支援しました。プロジェクトは3年目を迎え、新たに新潟(燕市)が加わり実施地域は5地域、参加する児童館も前年の11から17に増加しました。

地域による児童館の運営形態の相違、NPO法人やNPO支援センターの体制等により、プロジェクトの発展度合は一樣ではないものの、北九州地域のように全域に拡大する事例も出ており、今後、成果の定着とノウハウの浸透が課題となっています。平成21年度、新型インフルエンザの影響で一部行事の中止・延期もありましたが、各地では以下のように様々な取組を行ないました。

立町マイスクール児童館 (仙台市)	「立町今昔物語」をテーマに、地域の歴史、食文化を、マップづくりや豆腐づくりなどの体験を通して学ぶ。
荒巻マイスクール児童館 (仙台市)	地域の寺を拠点に「みっか！ぼうずプロジェクト～もったいないもの探偵団」のテーマで、食べ物を無駄にしない環境への取組等を学ぶ。
白山町児童館 (燕市)	ホテル観察による自然学習、児童館での宿泊体験、「路地裏であそばんしょ」というテーマでの昔の遊び体験等を通じて地域の人と歴史を知る。
小中川児童館 (燕市)	ホテル観察による自然学習、児童館祭での地域交流、「ハザードマップを作ろう！」をテーマにしたまち歩きを行なう。
富樫児童館 (金沢市)	「本物の食育」を目指し、アートかかしづくりも交え、伝統農法による稲作を田植えから収穫まで体験する。
浅野町児童館 (金沢市)	3年目となった「秘密基地プロジェクト」を、NPOに加え、父兄や地域住民も巻き込んだイベントとして発展させる。
三和児童館 (金沢市)	行事として定着した「かえっこ」バザールの運営、いろいろな「運動あそび」の体験等により、仲間づくり、体力づくりに繋ぐ。
嵐山東児童館 (京都市)	伝統技術(ろくろ)の体験、京都の歴史を知る「まち探検」、冬の自然に親しむ「花背山の家で雪遊び」の体験活動を行なう。
西京極児童館 (京都市)	豆料理や苔盆栽づくりを、関連知識を学びながら親子で取り組む。また、愛宕山登山を通して、歴史と自然に触れつつ体力づくりに繋ぐ。
南小倉エリアの児童館 (北九州市)	到津児童館、南小倉児童館の2館。「野外活動にチャレンジしよう」をテーマに、長野緑地(小倉南区)で調理体験・フィールドツアー、曾根干潟(小倉南区)で自然観察、山田緑地(小倉北区)でネイチャーゲームを行なう。
小嶺エリアの児童館 (北九州市)	小嶺児童館、楠橋児童館の2館。ダンボールの基地づくり、あわせて星空観察など、館内・外のスペースを生かしたユニークなキャンプ活動を行い、多世代間の交流を通じて近隣への愛着や親しみをはぐくむ。
門司エリアの児童館 (北九州市)	風師児童館、大里東児童館、大里児童館、大里西児童館の4館。足立山森林公園(小倉北区)での野外活動を通じて、身近な自然を楽しむとともに、動作や発声等での身体表現を楽しむ。

● 自然環境学習につなげる子どもエコ俳句大賞

次代を担う好奇心旺盛な子どもの育成を支援するため、自然環境学習につなげる「第4回・子どもエコ俳句大賞」を、NPO法人シニア自然大学校と協働して大阪府とその周辺都市の小学生を対象に募集しました。応募40,400句の中から特選3、優秀賞30、優良賞67、選者賞12の112句を選出し、1月11日に大阪市立こども文化センターで受賞者・家族出席のもと表彰式を行いました。

特選、優秀賞は次のとおりです。

特選		
低学年		
てづくりの うちわつくって エコのかげ	後谷 正章	京都市 京都女子大学附属小学校 1年
中学年		
一つぶの 種から始まる 未来あり	山本 結衣	八幡市 美濃山小学校 4年
高学年		
にんげんに あつさつたえる せみのこえ	美間 亮太	大阪市 大江小学校 5年
優秀賞		
低学年		
エアコンの ボタンおさずに うちわもつ	三枝 海音	神戸市 南五葉小学校 1年
生ごみを 土にもどして みみずくる	森松 走生	尼崎市 立花小学校 2年
中学年		
ふろしきは むかしも今も エコバック	赤田 杏樹	堺市 賢明学院小学校 3年
あつくても すこしがまんの クールビズ	船曳 恵輔	姫路市 英賀保小学校 3年
よなべして ゆかたでつくる マイバック	佐藤 栞	枚方市 菅原東小学校 4年
すてちやうの まがったきゅうりも おいしいよ	稲岡 颯希	明石市 松が丘小学校 3年
守りたい ホタルのすみか いつまでも	菊池 翔太	神戸市 福池小学校 4年
太陽は エコの母さん エコの父	本多 るい	京都市 ノートルダム学院小学校 3年
秋の風 自然がくれた プレゼント	木俣 遥	野洲市 野洲小学校 4年
ふうりんの 音ですずしくひと休み	寺元 ほのか	大津市 上田上小学校 4年
おんだんか セミのせかいを かえている	山下 智生	長岡京市 長岡第五小学校 4年
しょうエネで せかいにつなぐ 미래いのわ	北川 未来	加古川市 別府小学校 3年
高学年		
たんばから きこえてくるよ なつのこえ	伊地智 優太	枚方市 西牧野小学校 5年
へた野菜 今日我が家の スープかな	瀧 詩音	守口市 春日小学校 5年
夕暮れに ばあちゃん路地でお水打ち	井上 仰	大阪市 難波元町小学校 6年
近くなら 歩いて行こう 夕涼み	谷 佳樹	明石市 和坂小学校 5年
川岸に ホタル飛びかう 光りかな	安田 小百合	堺市 津久野小学校 6年
広告を ちぎり絵にして エコ便り	新保 佳英子	高槻市 奥坂小学校 6年
流れ星 みれますように この空に	松浦 里花子	尼崎市 上坂部小学校 6年
車より 歩くと分かる 秋の風	松ヶ野 歩	羽曳野市 西浦東小学校 6年
エコをする 地球をまもる ウフフフ	新居 総助	加古川市 平岡南小学校 6年
マイバック 持って買い物 秋の空	池田 希	姫路市 勝原小学校 5年
虫もいる くものすもある 山の道	北島 立夏子	堺市 榎小学校 5年
校庭に 汗をかきつつしばふ植え	浦川 理帆	東大阪市 高井田西小学校 5年
北風も 電力づくりの お手伝い	橋本 亜希	大阪市 鯉江東小学校 5年
トンボ飛ぶ 空きカン集め 再利用	西野 大成	奈良市 大安寺西小学校 6年
だいこんの かわはきんぴら みはおでん	井尻 量子	亀岡市 亀岡小学校 5年
夏休み 水遊びして 天日干し	一万田 もなみ	大阪市 菅北小学校 5年
エコバック 秋のみかくが はいってる	井上 優佳	羽曳野市 恵我之荘小学校 5年
どんぐりを 拾って自然に 恩返し	別所 美里	篠山市 雲部小学校 6年

● 障害者等のコンサート招待

社会貢献活動の一環として、障害者とその家族やボランティアの方々を招待し、9月24日に「第7回いずみホール夢コンサート」を開催しました。盲導犬帯同者や車椅子利用者のほか、骨伝導による音楽体感システム(パイオニア株式会社提供)を使用して聴力障害者も鑑賞しました。

恒例となった藤岡幸夫氏指揮の関西フィルハーモニー管弦楽団によるオーケストラ演奏に、ソプラノ高嶋優羽、トランペット白水大介の二人のソリストが加わる多彩な顔ぶれで、いずみホールで開催される「ウィーン音楽祭 in OSAKA 2009」のプレ・イベントとしてウィンナワルツを中心としたプログラムを構成し、来場の方々に楽しいひとときを過ごしていただきました。

● 災害者救護事業

平成21年度は大規模な水害が発生した山口県防府市、兵庫県佐用町、宍粟市、朝来市へ義捐金を贈りました(総額80万円)。

Ⅲ 音楽文化振興事業

いずみホールは主催公演の開催等を通じてクラシック音楽文化の振興に寄与しています。平成21年度については、総稼動日数が234日のうち主催公演は32公演であり、共催公演を含めた公演数は35公演にのぼりました。年間の入場者総数は123,481人となっています。また、平成2年度のオープン以来の入場者は265万人を超えました。

主催公演は例年並みの公演数で推移しましたが、世界的な景気後退の影響を受け貸館公演数は減少しました。また、新型インフルエンザ流行の影響も加わり、総入場者も減少となりました。

	平成21年度 (前年度)		オープン以来	
	公演数	入場者数	公演数	入場者数
主 催 公 演	32 (31)	17,974 (18,574)	723	424,402
共 催 公 演	3 (4)	1,769 (2,181)		
貸 館 (一 般 公 演)	185 (199)	103,738 (106,328)	4,096	2,253,502
貸館(レコーディング、式典等)	14 (3)	—	—	—
合 計	234 (237)	123,481 (127,083)	4,819	2,677,904

(注) 公演数には無料招待公演を含まない。貸館公演には受託公演を含む。

平成21年度は、平成5年以来ほぼ3年毎に開催している「ウィーン音楽祭 in OSAKA(全7回)」を10月に開催しました。6回目を迎えた今回は、「ウィーンは歌う～大阪の秋を彩る豊穡の歌たち～」というテーマの下に、ウィーン楽友協会合唱団をメインゲストとして招聘し、様々な形での“歌”を披露し、各方面から高い評価を得ることができました。

毎年春に開催しているいずみホールオペラでは、日本の伝統芸能である能と、それにヒントを得て作

曲されたオペラを2本立てで上演しました。また、3年目を迎えたドイツ・ライプツィヒのバッハ・アルヒーフの企画協力による「バッハ／オルガン作品連続演奏会」、レジデント・オーケストラであるいずみシンフォニエッタ大阪の定期演奏会など、ホール独自の制作による企画も好評を博しました。

ほかにも18年目を迎え、70回を数えた「ランチタイム・コンサート」、若い客層をターゲットにした「MUSIC SUPPLEMENT」、子ども向け企画として定着してきた「子どもカレッジ」など、多彩なラインアップで地域への音楽文化の普及に努めています。

全主催公演は次の内容です(公演日、標題、演奏者、主な演奏曲名を記載)。

【ウィーン音楽祭 in OSAKA 2009「ウィーンは歌う～大阪の秋を彩る豊穡の歌たち～」】

10/10 (土)	マティアス・ゲルネ～シューマンを歌う マティアス・ゲルネ(バリトン)、ピエール＝ロラン・エマール(ピアノ) シューマン: 歌曲集《女の愛と生涯》op.42、リーダークライス op.39 ほか
10/13 (火)	ピエール＝ロラン・エマール～ウィーンの息吹とパリのエスプリ ピエール＝ロラン・エマール(ピアノ) モーツァルト: ピアノ・ソナタ 第6番、ショパン: 子守歌 op.57 ほか
10/15 (木)	ウィーン・ヴィルトゥオーゼン～名曲の散歩道 ウィーン・ヴィルトゥオーゼン モーツァルト: 交響曲 第29番 イ長調 K.201 ほか
10/18 (日)	古楽器アンサンブルの楽しみ～銘器シュトライヒャーを囲んで 小倉貴久子、桐山建志、長岡聡季、花崎 薫、笠原勝二 ベートーヴェン: 交響曲 第2番、シューベルト: ピアノ五重奏曲《ます》 ほか
10/20 (火)	中嶋彰子／「月に憑かれたピエロ」 中嶋彰子(ソプラノ)、ニルス・ムース(指揮／ピアノ)、いずみシンフォニエッタ大阪 シェーンベルク: 浄夜、月に憑かれたピエロ op.21 ほか
10/22 (木)	「天地創造」～ウィーン楽友協会合唱団を迎えて ヨハネス・布林ツ(指揮)、幸田浩子(ソプラノ)、波多野均(テノール) 今尾 滋(バリトン)、ウィーン楽友協会合唱団、関西フィルハーモニー管弦楽団 ハイドン: オラトリオ《天地創造》
10/24 (土)	大植英次 meets ウィーン楽友協会合唱団 大植英次(指揮)、釜洞祐子(ソプラノ)、三原 剛(バリトン) ウィーン楽友協会合唱団、大阪フィルハーモニー交響楽団 ブラームス: 哀悼歌 op.82、ドイツ・レクイエム op.45

【新・音楽の未来への旅シリーズ】

6/13 (土)	いずみシンフォニエッタ大阪 第22回定期演奏会「星の彼方へ」 飯森範親(指揮)、安藤史子(フルート) シュトックハウゼン: 5つの星座、続5つの星座 ほか
11/28 (土)	いずみシンフォニエッタ大阪 第23回定期演奏会「降り注ぐ太陽、熱狂のリズム」 阪 哲朗(指揮)、村治佳織(ギター)、北村 聡(バンドネオン) ピアソラ: バンドネオン協奏曲、ヴィラ＝ロボス: ギター協奏曲 ほか
2/27 (土)	いずみシンフォニエッタ大阪 第24回定期演奏会「旋律とリズムの交差」 飯森範親(指揮)、東口泰之(ファゴット) ビゼー(シCHEDリン編): カルメン組曲 ほか

【いずみホール・オペラ】

5/16 (土)	岩田達宗プロデュース いずみホールオペラ「隅田川」「カーリュウ・リヴァー」 観世鍬之丞、福王和幸、藤田六郎兵衛、大倉源次郎、大槻文蔵、齋藤信輔 経種康彦、晴 雅彦、西田昭広、老田裕子、花月 真、高関 健 ほか 観世元雅:能「隅田川」、ブリテン:オペラ「カーリュウ・リヴァー」
-------------	--

【ランチタイム・コンサート (企画・構成、お話:日下部吉彦)】

6/9 (火)	ランチタイム・コンサート vol.68 「音楽の原点」合唱 本山秀毅(指揮)、びわ湖ホール声楽アンサンブル 「赤とんぼ」「上を向いて歩こう」、『カルメン』より“ハバネラ” ほか
9/28 (月)	ランチタイム・コンサート vol.69 “木の温もりの楽器”木琴、マリンバ 通崎睦美(木琴、マリンバ)、平林知子(ピアノ) フォスター:おおスザンナ、金髪のジェニー、ピアソラ:リベルタンゴ ほか
12/1 (火)	ランチタイム・コンサート vol.70 第70回記念「オリジナルとモダン楽器の使いわけも」 延原武春(指揮)、テレマン室内管弦楽団 J.S.バッハ:G 線上のアリア、ヴィヴァルディ:《四季》より“冬” ほか
3/8 (月)	ランチタイム・コンサート vol.71 ピアノ・トリオは、主役が3人 大谷玲子(ヴァイオリン)、林 裕(チェロ)、岡本麻子(ピアノ) ドヴォルザーク:ピアノ三重奏曲 第4番 ホ短調「ドゥムキー」 ほか

【その他公演】

4/22 (水)	有田正広「フルート400年の旅」 有田正広(フルート)／有田千代子(チェンバロ、フォルテピアノ) クーペラン:恋のうぐいす、J.S.バッハ:ソナタ ホ短調 BWV1034 ほか
4/30 (木)	スティーヴン・イッサーリス スティーヴン・イッサーリス(チェロ)／コニー・シー(ピアノ) メンデルスゾーン:チェロ・ソナタ、マルティヌー:チェロ・ソナタ ほか
6/16 (火)	ジャン＝マルク・ルイサダ ジャン＝マルク・ルイサダ(ピアノ) ショパン:3つのノクターン op.9、シューマン:子供の情景 op.15 ほか
6/18 (木)	J.S.バッハ「マタイ受難曲」 ジョシュア・リフキン(指揮)、ケンブリッジ・コンツェントウス ほか J.S.バッハ:マタイ受難曲 BWV244
6/26 (金)	タカーチ弦楽四重奏団 タカーチ弦楽四重奏団 モーツァルト:弦楽四重奏曲 第21番 ニ長調 K.575 ほか
7/9 (木)	日本のうた 第4回 ～木下牧子を迎えて～ 佐竹由美、宮本益光、加藤昌則、木下牧子、礒山 雅 諸井三郎:少年、木下牧子:涅槃、鷗、加藤昌則:あしたのうた ほか
7/30 (木) 7/31 (金)	職場ふれあいコンサート 寺岡清高(指揮)、大阪シンフォニカー交響楽団 ハイドン:交響曲 第45番「告别」より、J.シュトラウスⅡ:皇帝円舞曲 ほか

8/27 (木)	バッハ・オルガン作品連続演奏会 Vol.5「ライブツィヒの巨匠バッハ」 ロレンツォ・ギエルミ(パイプオルガン)／礒山 雅(お話) J.S.バッハ:プレリュードとフーガ ホ短調 BWV548 ほか
11/11 (水)	Cedyna Special Classic Concert 魅惑のオペラ・ガラ「それは、恋」 吉原圭子(ソプラノ)、森口賢二(バリトン)、河原忠之(ピアノ) ほか G.ビゼー:歌劇「カルメン」ハイライト ほか
1/9 (土)	ALSOK PRESENTS ～いずみホール・ニューイヤー・コンサート2010～ ウィーン・リング・アンサンブル J.シュトラウスⅡ:「ジプシー男爵」序曲、ワルツ「ウィーン気質」 ほか
1/14 (木)	バッハ・オルガン作品連続演奏会 Vol.6「バッハの遺言」 ジェイムズ・ディヴィット・クリスティ、ジョン・フィニー(パイプオルガン) J.S.バッハ:《フーガの技法》BWV1080
2/5 (金)	MUSIC SUPPLEMENT vol.5 上妻宏光・塩谷哲 “AGA-SHIO” 上妻宏光(津軽三味線)、塩谷 哲(ピアノ) じょんから、秋田馬子唄、Yesterday、The Dew of Life ほか
2/17 (水)	東京クワルテット 東京クワルテット ベートーヴェン:弦楽四重奏曲 第10番 変ホ長調 op.74「ハープ」 ほか
3/17 (水)	YAMAHA PRESENTS ～須川展也プロデュース～ 星に願いを 須川展也(サクソフォン)、奥村 愛(ヴァイオリン)、内田奈織(ハープ) ほか チックコリア:スペイン、ピアソラ:リベルタンゴ、ビートルズ:ミッシェル ほか

【普及事業】

8/3 (月)	音楽講座2009 大野和士のオペラレクチャー・コンサート in 大阪 大野和士、天羽明恵、並河寿美、藤田美奈子、松本薫平、泉 良平、井原秀人 ヴェルディ:「椿姫」、「リゴレット」などの名場面
8/8 (土)	いずみ子どもカレッジ2009 和太鼓ドンドコ・ライブ 和太鼓グループ 打打打団 天鼓 小学生対象のワークショップとコンサート
10/21 (水)	ウィーン音楽祭 in OSAKA 2009 シンポジウム(会場／ホテルニューオータニ大阪) パネリスト／トーマス・アンギャン、ヨハネス・プリンツ ほか テーマ／ウィーン 楽友協会合唱団の伝統を語る

IV 公益法人改革への対応

公益法人改革三法施行後の対応として、平成22年度中に公益財団法人移行認定を申請するという基本方針を決定するとともに、実務面では要員を増強し申請書類の準備を進めるとともに、規程の整備、会計の見直し等にも取り組みました。

平成22年1月には、公益財団法人移行認定申請に先立つ手続である「最初の評議員の選任方法」についての認可を現主務官庁である大阪府から受けました。

役員名簿

(平成22年5月24日現在)

理事長	川島 仁司	住友生命保険相互会社 常任顧問・元常務取締役
常務理事	中尾 邦彦	財団法人住友生命社会福祉事業団 本部事務局長
常務理事	十川 輝明	財団法人住友生命社会福祉事業団 いずみホール事業局長
理事	阿部 裕	大阪労災病院・国立病院機構大阪医療センター 名誉院長
理事	宇高 不可思	財団法人住友病院 副院長
理事	久保 満明	住友生命総合健診システム 所長
理事	塩野 元三	塩野義製薬株式会社 代表取締役会長
理事	中西 正明	大阪学院大学大学院教授・大阪大学名誉教授
理事	三野 哲治	住友ゴム工業株式会社 代表取締役社長
監事	上野 博明	公認会計士
監事	小林 英雄	住友生命保険相互会社 常任顧問・元常務取締役

評議員名簿

(平成22年5月24日現在)

評議員	小栗 まち絵	相愛大学音楽学部 教授・ヴァイオリニスト
評議員	川木 一正	曾根崎法律事務所 弁護士
評議員	古河 久人	住友生命保険相互会社 執行役員兼調査広報部長
評議員	斉藤 弥生	大阪大学大学院人間科学研究科 准教授
評議員	中嶋 直躬	コクヨ株式会社 社友・元専務取締役
評議員	古川 俊之	国立病院機構大阪医療センター名誉院長・東京大学名誉教授

予防医学振興事業会計 正味財産増減計算書

平成21年4月1日から平成22年3月31日まで

(単位 円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益			
特定資産受取利息	1,175,244	0	1,175,244
検診事業収益	1,169,089,933	1,181,064,073	-11,974,140
受取寄付金	38,500,000	0	38,500,000
雑収益			
受取利息	1,622,190	3,332,935	-1,710,745
雑収益	276,151	508,081	-231,930
繰入額	0	20,000,000	-20,000,000
経常収益合計 ①	1,210,663,518	1,204,905,089	5,758,429
(2) 経常費用			
事業費			
検診事業費	1,231,032,754	1,146,403,016	84,629,738
海外医学研究助成事業費	21,447,991	0	21,447,991
地域医療貢献奨励賞費	4,391,720	0	4,391,720
障害者健康診断費	1,814,145	0	1,814,145
管理費	22,012,873	11,665,449	10,347,424
経常費用合計 ②	1,280,699,483	1,158,068,465	122,631,018
当期経常増減額(A) [①-②]	-70,035,965	46,836,624	-116,872,589
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
過年度損益修正益	10,284,286	0	10,284,286
経常外収益合計 ③	10,284,286	0	10,284,286
(2) 経常外費用			
什器備品除却損	0	0	0
特定資産評価損	42,172	306,323	-264,151
過年度損益修正損	0	20,647,011	-20,647,011
経常外費用合計 ④	42,172	20,953,334	-20,911,162
当期経常外増減額(B) [③-④]	10,242,114	-20,953,334	31,195,448
当期一般正味財産増減額(A) + (B)	-59,793,851	25,883,290	-85,677,141
一般正味財産期首残高(C)	1,332,817,417	1,306,934,127	25,883,290
一般正味財産期末残高[(A)+(B)]+(C)	1,273,023,566	1,332,817,417	-59,793,851
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高(D)	0	0	0
III 正味財産期末残高[(A)+(B)]+(C)+(D)	1,273,023,566	1,332,817,417	-59,793,851

事業費および管理費明細書

1. 検診事業費

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
給 料 手 当	242,489,270	246,330,323	-3,841,053
退 職 給 付 費 用	82,277,493	20,313,493	61,964,000
福 利 厚 生 費	40,138,355	35,626,858	4,511,497
臨 時 雇 賃 金	90,525,794	87,454,067	3,071,727
医 師 他 報 酬	206,757,618	182,830,890	23,926,728
旅 費 交 通 費	2,762,054	3,013,687	-251,633
諸 謝 金	660,000	460,000	200,000
通 信 運 搬 費	14,836,783	14,931,478	-94,695
什 器 備 品 費	2,260,562	800,832	1,459,730
消 耗 品 費	166,115,250	154,508,108	11,607,142
印 刷 費	5,163,779	6,786,920	-1,623,141
光 熱 水 料 費	10,230,879	9,243,271	987,608
清 掃 費	13,166,000	13,160,000	6,000
修 繕 費	23,047,145	16,057,110	6,990,035
賃 借 料	161,819,422	187,642,757	-25,823,335
保 険 料	584,542	571,736	12,806
検 査 等 委 託 費	73,508,746	80,466,480	-6,957,734
租 税 公 課	4,913,423	1,538,743	3,374,680
負 担 金	1,797,218	1,555,240	241,978
雑 費	13,583,842	11,666,921	1,916,921
構築物減価償却費	10,050,863	10,038,232	12,631
什器備品減価償却費	64,343,716	61,405,870	2,937,846
小 計	1,231,032,754	1,146,403,016	84,629,738

2. 海外医学研究助成事業費

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
研究助成金	21,000,000	0	21,000,000
雑 費	447,991	0	447,991
合 計	21,447,991	0	21,447,991

3. 地域医療貢献奨励賞費

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
地域医療貢献奨励賞	4,391,720	0	4,391,720
合 計	4,391,720	0	4,391,720

4. 障害者健康診断費

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
障害者健康診断費	1,814,145	0	1,814,145
合 計	1,814,145	0	1,814,145

5. 管 理 費

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
給 料 手 当	16,475,156	8,186,010	8,289,146
退 職 金	0	0	0
福 利 厚 生 費	5,140,044	3,307,786	1,832,258
旅 費 交 通 費	387,673	168,653	219,020
通 信 運 搬 費	0	0	0
消 耗 品 費	0	0	0
印 刷 費	0	0	0
保 険 料	0	0	0
租 税 公 課	0	0	0
負 担 金	0	0	0
雑 費	10,000	3,000	7,000
合 計	22,012,873	11,665,449	10,347,424

福祉事業会計 正味財産増減計算書

平成21年4月1日から平成22年3月31日まで

(単位 円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	11,326,911	9,820,000	1,506,911
特定資産運用益			
特定資産受取利息	3,629	0	3,629
受取寄付金	151,500,000	387,000,000	-235,500,000
雑収益			
受取利息	12,113,310	11,672,200	441,110
雑収益	0	0	0
経常収益合計 ①	174,943,850	408,492,200	-233,548,350
(2) 経常費用			
事業費			
育英・研究助成事業費	0	21,503,792	-21,503,792
各種団体との連携事業費	129,040,998	131,686,858	-2,645,860
その他社会福祉事業費	4,916,843	5,062,947	-146,104
管理費	25,142,572	25,339,889	-197,317
繰出額	0	217,000,000	-217,000,000
経常費用合計 ②	159,100,413	400,593,486	-241,493,073
当期経常増減額(A) [①-②]	15,843,437	7,898,714	7,944,723
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益 ③	0	0	0
(2) 経常外費用			
過年度損益修正損	10,177,347	0	10,177,347
経常外費用合計 ④	10,177,347	0	10,177,347
当期経常外増減額(B) [③-④]	-10,177,347	0	-10,177,347
当期一般正味財産増減額(A) + (B)	5,666,090	7,898,714	-2,232,624
一般正味財産期首残高(C)	1,083,665,291	1,075,766,577	7,898,714
一般正味財産期末残高[(A)+(B)]+(C)	1,089,331,381	1,083,665,291	5,666,090
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	700,000,000	700,000,000	0
指定正味財産期末残高(D)	700,000,000	700,000,000	0
III 正味財産期末残高[(A)+(B)]+(C)+(D)	1,789,331,381	1,783,665,291	5,666,090

事業費および管理費明細書

1. 育英・研究助成事業費

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
研究助成金	0	21,000,000	-21,000,000
雑 費	0	503,792	-503,792
合 計	0	21,503,792	-21,503,792

2. 各種団体との連携事業費

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
介護セミナー開催費	108,382,110	110,408,663	-2,026,553
NPO支援プログラム	16,757,532	16,655,302	102,230
地域医療貢献奨励賞	0	4,622,893	-4,622,893
租税公課	3,901,356	0	3,901,356
合 計	129,040,998	131,686,858	-2,645,860

3. その他社会福祉事業費

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
災害者救護事業費	800,000	0	800,000
障害者健康診断費	0	2,052,250	-2,052,250
障害者に対するコンサート招待	3,950,843	3,010,697	940,146
事業年報製作費	166,000	0	166,000
合 計	4,916,843	5,062,947	-146,104

4. 管 理 費

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
役 員 報 酬	0	0	0
給 料 手 当	15,609,627	16,350,338	-740,711
退 職 給 付 費 用	0	0	0
福 利 厚 生 費	3,453,491	3,545,389	-91,898
旅 費 交 通 費	1,478,073	1,714,340	-236,267
通 信 運 搬 費	6,443	7,305	-862
消 耗 品 費	43,124	6,518	36,606
印 刷 費	319,870	407,400	-87,530
賃 借 料	2,318,172	1,241,145	1,077,027
租 税 公 課	1,000	1,000	0
負 担 金	120,000	120,000	0
雑 費	1,792,772	1,946,454	-153,682
合 計	25,142,572	25,339,889	-197,317

音楽文化振興事業会計 正味財産増減計算書

平成21年4月1日から平成22年3月31日まで

(単位 円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
いずみホール事業収益	228,526,882	234,907,661	-6,380,779
受取寄付金	195,000,000	0	195,000,000
受取助成金	26,452,382	31,700,000	-5,247,618
雑収益			
受取利息	0	0	0
雑収益	14,524	26,010	-11,486
繰入額	0	197,000,000	-197,000,000
経常収益合計 ①	449,993,788	463,633,671	-13,639,883
(2) 経常費用			
事業費			
いずみホール事業費	449,835,560	451,814,528	-1,978,968
管理費	10,040,132	9,461,419	578,713
経常費用合計 ②	459,875,692	461,275,947	-1,400,255
当期経常増減額(A) [①-②]	-9,881,904	2,357,724	-12,239,628
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
過年度損益修正益	8,328,464	0	8,328,464
経常外収益合計 ③	8,328,464	0	8,328,464
(2) 経常外費用 ④	0	0	0
当期経常外増減額(B) [③-④]	8,328,464	0	8,328,464
当期一般正味財産増減額(A) + (B)	-1,553,440	2,357,724	-3,911,164
一般正味財産期首残高(C)	89,383,042	87,025,318	2,357,724
一般正味財産期末残高[(A)+(B)]+(C)	87,829,602	89,383,042	-1,553,440
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高(D)	0	0	0
III 正味財産期末残高[(A)+(B)]+(C)+(D)	87,829,602	89,383,042	-1,553,440

事業費および管理費明細書

1. いずみホール事業費

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
給 料 手 当	102,035,337	101,903,587	131,750
退 職 給 付 費 用	2,548,900	2,116,000	432,900
福 利 厚 生 費	1,025,578	1,384,254	-358,676
臨 時 雇 賃 金	41,123,358	45,237,409	-4,114,051
広 告 宣 伝 費	21,501,357	27,868,382	-6,367,025
旅 費 交 通 費	1,040,002	3,219,215	-2,179,213
諸 謝 金	6,759,306	7,661,383	-902,077
通 信 運 搬 費	5,409,026	5,241,801	167,225
什 器 備 品 費	557,657	848,232	-290,575
消 耗 品 費	2,868,559	1,659,244	1,209,315
印 刷 費	13,576,976	15,514,288	-1,937,312
清 掃 費	644,400	644,400	0
修 繕 費	53,200	231,650	-178,450
賃 借 料	14,539,736	14,554,486	-14,750
保 険 料	763,310	1,145,930	-382,620
検 査 等 委 託 費	1,802,399	1,866,306	-63,907
教 育 研 修 費	293,874	265,723	28,151
租 税 公 課	5,630,650	6,064,532	-433,882
負 担 金	981,458	836,100	145,358
雑 費	3,592,027	2,926,166	665,861
公 演 経 費	11,324,223	12,231,981	-907,758
企 画 制 作 費	123,076,480	103,892,983	19,183,497
ホ ー ル 管 理 費	86,560,504	91,887,413	-5,326,909
構築物減価償却費	279,333	287,379	-8,046
什器備品減価償却費	1,847,910	2,325,684	-477,774
小 計	449,835,560	451,814,528	-1,978,968

2. 管 理 費

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
給 料 手 当	9,321,701	8,662,745	658,956
退 職 金	0	0	0
福 利 厚 生 費	0	0	0
旅 費 交 通 費	603,246	682,431	-79,185
通 信 運 搬 費	65,185	66,243	-1,058
消 耗 品 費	0	0	0
印 刷 費	0	0	0
保 険 料	0	0	0
租 税 公 課	50,000	50,000	0
負 担 金	0	0	0
雑 費	0	0	0
合 計	10,040,132	9,461,419	578,713

正味財産増減計算書 総括表

平成21年4月1日から平成22年3月31日まで

(単位 円)

	予防医学振興事業	福祉事業	音楽文化振興事業	合計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益				
基本財産受取利息	0	11,326,911	0	11,326,911
特定資産運用益				
特定資産受取利息	1,175,244	3,629	0	1,178,873
検診事業収益	1,169,089,933	0	0	1,169,089,933
いずみホール事業収益	0	0	228,526,882	228,526,882
受取寄付金	38,500,000	151,500,000	195,000,000	385,000,000
受取助成金	0	0	26,452,382	26,452,382
雑収益				
受取利息	1,622,190	12,113,310	0	13,735,500
雑収益	276,151	0	14,524	290,675
繰入額	0	0	0	0
経常収益合計 ①	1,210,663,518	174,943,850	449,993,788	1,835,601,156
(2) 経常費用				
事業費				
検診事業費	1,231,032,754	0	0	1,231,032,754
海外医学研究助成事業費	21,447,991	0	0	21,447,991
地域医療貢献奨励賞費	4,391,720	0	0	4,391,720
障害者健康診断費	1,814,145	0	0	1,814,145
各種団体との連携事業費	0	129,040,998	0	129,040,998
その他社会福祉事業費	0	4,916,843	0	4,916,843
いずみホール事業費	0	0	449,835,560	449,835,560
管理費	22,012,873	25,142,572	10,040,132	57,195,577
繰出額	0	0	0	0
経常費用合計 ②	1,280,699,483	159,100,413	459,875,692	1,899,675,588
当期経常増減額(A)[①-②]	-70,035,965	15,843,437	-9,881,904	-64,074,432
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
過年度損益修正益	10,284,286	0	8,328,464	18,612,750
経常外収益合計 ③	10,284,286	0	8,328,464	18,612,750
(2) 経常外費用				
什器備品除却損	0	0	0	0
特定資産評価損	42,172	0	0	42,172
過年度損益修正損	0	10,177,347	0	10,177,347
経常外費用合計 ④	42,172	10,177,347	0	10,219,519
当期経常外増減額(B)[③-④]	10,242,114	-10,177,347	8,328,464	8,393,231
当期一般正味財産増減額(A)+(B)	-59,793,851	5,666,090	-1,553,440	-55,681,201
一般正味財産期首残高(C)	1,332,817,417	1,083,665,291	89,383,042	2,505,865,750
一般正味財産期末残高[(A)+(B)]+(C)	1,273,023,566	1,089,331,381	87,829,602	2,450,184,549
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	700,000,000	0	700,000,000
指定正味財産期末残高(D)	0	700,000,000	0	700,000,000
III 正味財産期末残高[(A)+(B)]+(C)+(D)	1,273,023,566	1,789,331,381	87,829,602	3,150,184,549

予防医学振興事業会計 貸借対照表

平成22年3月31日現在

(単位 円)

	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	522,340,878	465,549,292	56,791,586
売掛金	0	0	0
未収収益	232,740	0	232,740
未収金	133,114,990	129,503,871	3,611,119
前払費用	0	0	0
仮払金	0	881,713	-881,713
貯蔵品	18,385,706	13,207,021	5,178,685
流動資産合計	674,074,314	609,141,897	64,932,417
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	0	0	0
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	25,799,550	52,279,931	-26,480,381
災害救護引当資産	0	0	0
設備更新引当資産	149,719,200	149,625,600	93,600
特定資産合計	175,518,750	201,905,531	-26,386,781
(3) その他固定資産			
建物附属設備	48,056,838	54,714,992	-6,658,154
構築物	0	0	0
什器備品	201,276,735	230,247,759	-28,971,024
ソフトウェア	19,757,247	22,418,445	-2,661,198
投資有価証券	299,949,600	300,028,800	-79,200
敷金	0	0	0
その他固定資産合計	569,040,420	607,409,996	-38,369,576
固定資産合計	744,559,170	809,315,527	-64,756,357
資産合計	1,418,633,484	1,418,457,424	176,060
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	41,027,331	40,339,203	688,128
未払費用	18,099,043	0	18,099,043
預り金	0	0	0
仮受金	874,228	835,740	38,488
賞与引当金	22,133,744	16,507,985	5,625,759
流動負債合計	82,134,346	57,682,928	24,451,418
2. 固定負債			
退職給付引当金	63,475,572	27,957,079	35,518,493
固定負債合計	63,475,572	27,957,079	35,518,493
負債合計	145,609,918	85,640,007	59,969,911
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	1,273,023,566	1,332,817,417	-59,793,851
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	175,518,750	201,905,531	-26,386,781
正味財産合計	1,273,023,566	1,332,817,417	-59,793,851
負債および正味財産合計	1,418,633,484	1,418,457,424	176,060

福祉事業会計 貸借対照表

平成22年3月31日現在

(単位 円)

	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	227,118,877	210,651,552	16,467,325
売掛金	0	0	0
未収収益	2,584,685	0	2,584,685
未収金	0	2,446,779	-2,446,779
前払費用	0	0	0
仮払金	0	44,957	-44,957
貯蔵品	8,870	0	8,870
流動資産合計	229,712,432	213,143,288	16,569,144
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	701,208,160	701,342,400	-134,240
基本財産合計	701,208,160	701,342,400	-134,240
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	0	0	0
災害救護引当資産	3,900,000	3,900,000	0
設備更新引当資産	0	0	0
特定資産合計	3,900,000	3,900,000	0
(3) その他固定資産			
建物附属設備	0	0	0
構築物	0	0	0
什器備品	0	0	0
ソフトウェア	0	0	0
投資有価証券	864,174,933	865,290,200	-1,115,267
敷金	0	0	0
その他固定資産合計	864,174,933	865,290,200	-1,115,267
固定資産合計	1,569,283,093	1,570,532,600	-1,249,507
資産合計	1,798,995,525	1,783,675,888	15,319,637
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	7,629,349	10,597	7,618,752
未払費用	323,000	0	323,000
預り金	0	0	0
仮受金	0	0	0
賞与引当金	1,711,795	0	1,711,795
流動負債合計	9,664,144	10,597	9,653,547
2. 固定負債			
退職給付引当金	0	0	0
固定負債合計	0	0	0
負債合計	9,664,144	10,597	9,653,547
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	700,000,000	700,000,000	0
指定正味財産合計	700,000,000	700,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	700,000,000	700,000,000	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	1,089,331,381	1,083,665,291	5,666,090
(うち特定資産への充当額)	1,208,160	1,342,400	-134,240
(うち特定資産への充当額)	3,900,000	3,900,000	0
正味財産合計	1,789,331,381	1,783,665,291	5,666,090
負債および正味財産合計	1,798,995,525	1,783,675,888	15,319,637

音楽文化振興事業会計 貸借対照表

平成22年3月31日現在

(単位 円)

	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	121,274,778	123,114,981	-1,840,203
売掛金	418,100	1,149,100	-731,000
未収金	10,466,844	8,888,834	1,578,010
前払費用	5,323,343	5,737,275	-413,932
仮払金	0	0	0
貯蔵品	1,544,148	1,988,738	-444,590
流動資産合計	139,027,213	140,878,928	-1,851,715
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	0	0	0
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	0	0	0
災害救護引当資産	0	0	0
設備更新引当資産	0	0	0
特定資産合計	0	0	0
(3) その他固定資産			
建物附属設備	3,561,356	3,782,782	-221,426
構築物	2,445,231	2,503,138	-57,907
什器備品	3,566,348	4,846,413	-1,280,065
ソフトウェア	395,336	963,181	-567,845
投資有価証券	0	0	0
敷金	4,652,000	4,652,000	0
電話加入権	432,000	432,000	0
その他固定資産合計	15,052,271	17,179,514	-2,127,243
固定資産合計	15,052,271	17,179,514	-2,127,243
資産合計	154,079,484	158,058,442	-3,978,958
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	5,648,269	13,885,745	-8,237,476
未払費用	4,126,585	0	4,126,585
預り金	1,548,410	2,812,200	-1,263,790
前受金	28,048,850	0	28,048,850
仮受金	0	26,633,350	-26,633,350
賞与引当金	8,749,768	9,059,305	-309,537
流動負債合計	48,121,882	52,390,600	-4,268,718
2. 固定負債			
退職給付引当金	18,128,000	16,284,800	1,843,200
固定負債合計	18,128,000	16,284,800	1,843,200
負債合計	66,249,882	68,675,400	-2,425,518
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
2. 一般正味財産	87,829,602	89,383,042	-1,553,440
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
正味財産合計	87,829,602	89,383,042	-1,553,440
負債および正味財産合計	154,079,484	158,058,442	-3,978,958

貸借対照表 総括表

平成22年3月31日現在

(単位 円)

	予防医学振興事業	福祉事業	音楽文化振興事業	内部取引消去	合計
I 資産の部					
1. 流動資産					
現金預金	522,340,878	227,118,877	121,274,778	0	870,734,533
売掛金	0	0	418,100	0	418,100
未収収益	232,740	2,584,685	0	0	2,817,425
未収金	133,114,990	0	10,466,844	-13,021,804	130,560,030
前払費用	0	0	5,323,343	0	5,323,343
仮払金	0	0	0	0	0
貯蔵品	18,385,706	8,870	1,544,148	0	19,938,724
流動資産合計	674,074,314	229,712,432	139,027,213	-13,021,804	1,029,792,155
2. 固定資産					
(1) 基本財産					
投資有価証券	0	701,208,160	0	0	701,208,160
基本財産合計	0	701,208,160	0	0	701,208,160
(2) 特定資産					
退職給付引当資産	25,799,550	0	0	0	25,799,550
災害救護引当資産	0	3,900,000	0	0	3,900,000
設備更新引当資産	149,719,200	0	0	0	149,719,200
特定資産合計	175,518,750	3,900,000	0	0	179,418,750
(3) その他固定資産					
建物附属設備	48,056,838	0	3,561,356	0	51,618,194
構築物	0	0	2,445,231	0	2,445,231
什器備品	201,276,735	0	3,566,348	0	204,843,083
ソフトウェア	19,757,247	0	395,336	0	20,152,583
投資有価証券	299,949,600	864,174,933	0	0	1,164,124,533
敷金	0	0	4,652,000	0	4,652,000
電話加入権	0	0	432,000	0	432,000
その他固定資産合計	569,040,420	864,174,933	15,052,271	0	1,448,267,624
固定資産合計	744,559,170	1,569,283,093	15,052,271	0	2,328,894,534
資産合計	1,418,633,484	1,798,995,525	154,079,484	-13,021,804	3,358,686,689
II 負債の部					
1. 流動負債					
未払金	41,027,331	7,629,349	5,648,269	-13,021,804	41,283,145
未払費用	18,099,043	323,000	4,126,585	0	22,548,628
預り金	0	0	1,548,410	0	1,548,410
前受金	0	0	28,048,850	0	28,048,850
仮受金	874,228	0	0	0	874,228
賞与引当金	22,133,744	1,711,795	8,749,768	0	32,595,307
流動負債合計	82,134,346	9,664,144	48,121,882	-13,021,804	126,898,568
2. 固定負債					
退職給付引当金	63,475,572	0	18,128,000	0	81,603,572
固定負債合計	63,475,572	0	18,128,000	0	81,603,572
負債合計	145,609,918	9,664,144	66,249,882	-13,021,804	208,502,140
III 正味財産の部					
1. 指定正味財産					
寄付金	0	700,000,000	0	0	700,000,000
指定正味財産合計	0	700,000,000	0	0	700,000,000
(うち基本財産への充当額)	0	700,000,000	0	0	700,000,000
(うち特定資産への充当額)	0	0	0	0	0
2. 一般正味財産	1,273,023,566	1,089,331,381	87,829,602	0	2,450,184,549
(うち基本財産への充当額)	0	1,208,160	0	0	1,208,160
(うち特定資産への充当額)	175,518,750	3,900,000	0	0	179,418,750
正味財産合計	1,273,023,566	1,789,331,381	87,829,602	0	3,150,184,549
負債および正味財産合計	1,418,633,484	1,798,995,525	154,079,484	-13,021,804	3,358,686,689

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準および評価方法
満期保有目的の債券・償却原価法(定額法)によっている。
- (2) 棚卸資産の評価基準および評価方法
貯蔵品・個別法による原価法によっている。
- (3) 有形固定資産(リース資産を除く)の減価償却の方法
定額法によっている。(耐用年数および残存価額は法人税法に規定する方法と同一の基準)
- (4) 無形固定資産(リース資産を除く)の減価償却の方法
定額法によっている。(耐用年数および残存価額は法人税法に規定する方法と同一の基準)
- (5) 引当金の計上基準
退職給付引当金・職員の退職給付に備えるため、退職一時金については当事業年度末における自己都合要支給額に相当する金額、退職年金については当事業年度末における支給確定額を計上している。
なお、会計基準変更時差異については、15年による按分額を費用処理している。
賞与引当金・職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。
- (6) 消費税等の会計処理
税抜方式によっている。

2. 基本財産および特定資産の増減額およびその残高

基本財産および特定資産の増減額およびその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	701,342,400	0	134,240	701,208,160
小 計	701,342,400	0	134,240	701,208,160
特定資産				
退職給付引当資産	52,279,931	9,857,491	36,337,872	25,799,550
災害救護引当資産	3,900,000	0	0	3,900,000
設備更新引当資産	149,625,600	93,600	0	149,719,200
小 計	205,805,531	9,951,091	36,337,872	179,418,750
合 計	907,147,931	9,951,091	36,472,112	880,626,910

3. 基本財産および特定資産の財源等の内訳

基本財産および特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
投資有価証券	701,208,160	700,000,000	1,208,160	0
小 計	701,208,160	700,000,000	1,208,160	0
特定資産				
退職給付引当資産	25,799,550	0	25,799,550	0
災害救護引当資産	3,900,000	0	3,900,000	0
設備更新引当資産	149,719,200	0	149,719,200	0
小 計	179,418,750	0	179,418,750	0
合 計	880,626,910	700,000,000	180,626,910	0

4. 固定資産の取得価格、減価償却累計額および当期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額および当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
建物附属設備	617,005,171	565,386,977	51,618,194
構 築 物	2,797,498	352,267	2,445,231
什 器 備 品	391,862,728	187,019,645	204,843,083
ソフトウェア	50,985,722	30,833,139	20,152,583
合 計	1,062,651,119	783,592,028	279,059,091

5. 満期保有目的の債券の内訳ならびに帳簿価格、時価および評価損益

満期保有目的の債権の内訳ならびに帳簿価格、時価および評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	帳簿価格	時価	評価損益
国 債	1,754,051,893	1,796,720,960	42,669,067
公 債	260,000,000	263,153,280	3,153,280
合 計	2,014,051,893	2,059,874,240	45,822,347

6. 補助金等の内訳ならびに交付者、当期の増減額および残高

補助金等の内訳ならびに交付者、当期の増減額および残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
寄付金						
基本財産充当寄付金	住友生命保険	700,000,000	0	0	700,000,000	指定正味財産
予防医学振興・一般福祉事業・音楽文化振興 3事業	住友生命保険	0	385,000,000	385,000,000	0	一般正味財産
助成金						
平成21年度芸術拠点形成事業助成金	文化庁	0	20,952,382	20,952,382	0	一般正味財産
ウィーン音楽祭助成金	日本万国博覧会記念協会	0	3,500,000	3,500,000	0	一般正味財産
いずみシンフォニエッタ公演助成金	ロームミュージックファンデーション	0	1,500,000	1,500,000	0	一般正味財産
オペラ「ランスへの旅」助成金	三菱UFJ信託芸術文化財団	0	500,000	500,000	0	一般正味財産
合 計		700,000,000	411,452,382	411,452,382	700,000,000	

7. その他

(1) リース取引関係

i) リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンスリース取引

① リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額および期末残高相当額

(単位:円)

	備 品	ソフトウェア	合計
取得価額相当額	30,724,000	5,650,000	36,374,000
減価償却累計額相当額	26,772,874	2,354,190	29,127,064
期末残高相当額	3,951,126	3,295,810	7,246,936

② 未経過リース料期末残高相当額

(単位:円)

	1年以内	1年超	合計
未経過リース料期末残高相当額	4,071,066	1,173,408	5,244,474

③ 当期の支払リース料、減価償却費相当額および支払利息相当額

(単位:円)

支払リース料	19,495,200
減価償却費相当額	19,273,584
支払利息相当額	204,979

④ 減価償却費相当額の算定方法

定額法によっている。

⑤ 利息相当額の算定方法

リース料総額とリース物件の取得価額相当額との差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法によっている。

(2) 退職給付関係

① 採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度として退職一時金および退職年金制度を設けている。

② 退職給付債務およびその内訳

(単位:円)

退職給付債務	-152,339,000
会計基準変更時差異の未処理額	70,735,428
退職給付引当金	-81,603,572

③ 退職給付費用に関する事項

(単位:円)

勤務費用	78,395,900
会計基準変更時差異の費用処理額	6,430,493
退職給付費用	84,826,393

④退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職一時金および退職年金制度に基づく期末自己都合要支給額および期末退職年金要支給額を基礎としている。

⑤会計基準変更時差異の処理年数

15年

(3) 期間比較上説明を要する事項

当財団は実施する事業を、「検診事業」「一般福祉事業」「いずみホール事業」と区分してきたが、個別実施事業間の関連性に鑑み、当会計年度より「予防医学振興事業」「福祉事業」「音楽文化振興事業」の三区分に再編成を行った。具体的には、従来「一般福祉事業」として実施してきた「育英・研究助成事業」「地域医療貢献奨励賞」「障害者健康診断」を「検診事業」と合わせ「予防医学振興事業」とした。なお、「育英・研究助成事業」は実施内容に合わせ「海外医学研究助成事業」と改めた。

なお、前会計年度を変更後の事業で区分し、当会計年度と比較すると次のとおりである。

予防医学振興事業会計

		(単位 円)	
科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益			
特定資産受取利息	1,175,244	0	1,175,244
検診事業収益	1,169,089,933	1,181,064,073	-11,974,140
受取寄付金	38,500,000	0	38,500,000
雑収益			
受取利息	1,622,190	3,332,935	-1,710,745
雑収益	276,151	508,081	-231,930
繰入額	0	55,500,000	-55,500,000
経常収益合計 ①	1,210,663,518	1,240,405,089	-29,741,571
(2) 経常費用			
事業費			
検診事業費	1,231,032,754	1,146,403,016	84,629,738
海外医学研究助成事業費	21,447,991	21,503,792	-55,801
地域医療貢献奨励賞費	4,391,720	4,622,893	-231,173
障害者健康診断費	1,814,145	2,052,250	-238,105
管理費	22,012,873	18,297,358	3,715,515
経常費用合計 ②	1,280,699,483	1,192,879,309	87,820,174
当期経常増減額(A) [①-②]	-70,035,965	47,525,780	-117,561,745

福祉事業会計

		(単位 円)	
科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	11,326,911	9,820,000	1,506,911
特定資産運用益			
特定資産受取利息	3,629	0	3,629
受取寄付金	151,500,000	387,000,000	-235,500,000
雑収益			
受取利息	12,113,310	11,672,200	441,110
雑収益	0	0	0
経常収益合計 ①	174,943,850	408,492,200	-233,548,350
(2) 経常費用			
事業費			
各種団体との連携事業費	129,040,998	127,063,965	1,977,033
その他社会福祉事業費	4,916,843	3,010,697	1,906,146
管理費	25,142,572	18,707,980	6,434,592
繰出額	0	252,500,000	-252,500,000
経常費用合計 ②	159,100,413	401,282,642	-242,182,229
当期経常増減額(A) [①-②]	15,843,437	7,209,558	8,633,879

予防医学振興事業会計 財産目録

平成22年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
現金			
現金手許有高	1,613,019		
預金			
普通預金			
三井住友銀行	97,915,634		
三菱東京UFJ銀行	410,790,578		
住友信託銀行	4,630,332		
みずほ銀行	1,391,315		
定期預金			
三井住友銀行	1,000,000		
大阪信用金庫	5,000,000		
未収収益	232,740		
未収金	133,114,990		
仮払金	0		
貯蔵品	18,385,706		
流動資産合計		674,074,314	
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
退職給付引当資産			
住友生命企業年金	25,799,550		
設備更新引当資産			
利付国債(第248回)	149,719,200		
特定資産合計	175,518,750		
(2) その他固定資産			
建物附属設備	48,056,838		
什器備品	201,276,735		
ソフトウェア	19,757,247		
投資有価証券			
利付国債(第285回)	199,940,000		
利付国債(第49回)	100,009,600		
その他固定資産合計	569,040,420		
固定資産合計		744,559,170	
資産合計 (A)			1,418,633,484
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	41,027,331		
未払費用	18,099,043		
仮受金	874,228		
賞与引当金	22,133,744		
流動負債合計		82,134,346	
2. 固定負債			
退職給付引当金	63,475,572		
固定負債合計		63,475,572	
負債合計 (B)	0		145,609,918
正味財産 (A) - (B)	0		1,273,023,566

福祉事業会計 財産目録

平成22年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
現金			
現金手許有高	254,646		
預金			
普通預金			
三井住友銀行	226,864,231		
未収収益	2,584,685		
未収金	0		
仮払金	0		
貯蔵品	8,870		
流動資産合計		229,712,432	
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券			
利付国債(第236回)	260,000,000		
埼玉県公債(平成13年/第2回)	200,000,000		
利付国債(第232回)	100,000,000		
利付国債(第41回)	81,208,160		
神奈川県公債(第115回)	60,000,000		
基本財産合計	701,208,160		
(2) 特定資産			
災害救護引当資産			
定期預金 三井住友銀行	3,900,000		
特定資産合計	3,900,000		
(3) その他固定資産			
投資有価証券			
利付国債(第278回)	300,000,000		
利付国債(第268回)	200,348,000		
利付国債(第290回)	101,064,000		
利付国債(第248回)	99,812,800		
利付国債(第63回)	70,954,800		
利付国債(第237回)	50,995,333		
利付国債(第236回)	40,000,000		
出資証券(大阪信用金庫)	1,000,000		
その他固定資産合計	864,174,933		
固定資産合計		1,569,283,093	
資産合計 (A)			1,798,995,525
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	7,629,349		
未払費用	323,000		
賞与引当金	1,711,795		
流動負債合計		9,664,144	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計 (B)			9,664,144
正味財産 (A) - (B)			1,789,331,381

音楽文化振興事業会計 財産目録

平成22年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
現金			
現金手許有高	246,250		
預金			
普通預金			
三井住友銀行	15,062,589		
三菱東京UFJ銀行	1,487,346		
近畿大阪銀行	103,495,503		
ゆうちょ銀行	983,090		
売掛金	418,100		
未収金	10,466,844		
前払費用	5,323,343		
貯蔵品	1,544,148		
流動資産合計		139,027,213	
2. 固定資産			
その他固定資産			
建物附属設備	3,561,356		
構築物	2,445,231		
什器備品	3,566,348		
ソフトウェア	395,336		
敷金	4,652,000		
電話加入権	432,000		
その他固定資産合計	15,052,271		
固定資産合計		15,052,271	
資産合計 (A)			154,079,484
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	5,648,269		
未払費用	4,126,585		
預り金	1,548,410		
前受金	28,048,850		
仮受金	0		
賞与引当金	8,749,768		
流動負債合計		48,121,882	
2. 固定負債			
退職給付引当金	18,128,000		
固定負債合計		18,128,000	
負債合計 (B)			66,249,882
正味財産 (A) - (B)			87,829,602

財産目録 総括表

平成22年3月31日現在

(単位:円)

科 目	予防医学振興事業	福祉事業	音楽文化振興事業	合計
I 資産の部				
1. 流動資産				
現金預金				
現金				
現金手許有高	1,613,019	254,646	246,250	2,113,915
預金				
普通預金				
三井住友銀行	97,915,634	226,864,231	15,062,589	339,842,454
三菱東京UFJ銀行	410,790,578	0	1,487,346	412,277,924
住友信託銀行	4,630,332	0	0	4,630,332
みずほ銀行	1,391,315	0	0	1,391,315
近畿大阪銀行	0	0	103,495,503	103,495,503
ゆうちょ銀行	0	0	983,090	983,090
定期預金				
三井住友銀行	1,000,000	0	0	1,000,000
大阪信用金庫	5,000,000	0	0	5,000,000
売掛金	0	0	418,100	418,100
未収収益	232,740	2,584,685	0	2,817,425
未収金	133,114,990	0	10,466,844	143,581,834
前払費用	0	0	5,323,343	5,323,343
仮払金	0	0	0	0
貯蔵品	18,385,706	8,870	1,544,148	19,938,724
流動資産合計	674,074,314	229,712,432	139,027,213	1,042,813,959
2. 固定資産				
(1) 基本財産				
投資有価証券				
利付国債(第236回)	0	260,000,000	0	260,000,000
埼玉県公債(平成13年/第2回)	0	200,000,000	0	200,000,000
利付国債(第232回)	0	100,000,000	0	100,000,000
利付国債(第41回)	0	81,208,160	0	81,208,160
神奈川県公債(第115回)	0	60,000,000	0	60,000,000
基本財産合計	0	701,208,160	0	701,208,160
(2) 特定資産				
災害救護引当資産				
定期預金 三井住友銀行	0	3,900,000	0	3,900,000
退職給付引当資産				
住友生命企業年金	25,799,550	0	0	25,799,550
設備更新引当資産				
利付国債(第248回)	149,719,200	0	0	149,719,200
特定資産合計	175,518,750	3,900,000	0	179,418,750
(3) その他固定資産				
建物附属設備	48,056,838	0	3,561,356	51,618,194
構築物	0	0	2,445,231	2,445,231
什器備品	201,276,735	0	3,566,348	204,843,083
ソフトウェア	19,757,247	0	395,336	20,152,583
投資有価証券				
利付国債(第278回)	0	300,000,000	0	300,000,000
利付国債(第268回)	0	200,348,000	0	200,348,000
利付国債(第285回)	199,940,000	0	0	199,940,000
利付国債(第290回)	0	101,064,000	0	101,064,000
利付国債(第49回)	100,009,600	0	0	100,009,600
利付国債(第248回)	0	99,812,800	0	99,812,800
利付国債(第63回)	0	70,954,800	0	70,954,800
利付国債(第237回)	0	50,995,333	0	50,995,333
利付国債(第236回)	0	40,000,000	0	40,000,000
出資証券(大阪信用金庫)	0	1,000,000	0	1,000,000
敷金	0	0	4,652,000	4,652,000
電話加入権	0	0	432,000	432,000
その他固定資産合計	569,040,420	864,174,933	15,052,271	1,448,267,624
固定資産合計	744,559,170	1,569,283,093	15,052,271	2,328,894,534
資産合計 (A)	1,418,633,484	1,798,995,525	154,079,484	3,371,708,493
II 負債の部				
1. 流動負債				
未払金	41,027,331	7,629,349	5,648,269	54,304,949
未払費用	18,099,043	323,000	4,126,585	22,548,628
預り金	0	0	1,548,410	1,548,410
前受金	0	0	28,048,850	28,048,850
仮受金	874,228	0	0	874,228
賞与引当金	22,133,744	1,711,795	8,749,768	32,595,307
流動負債合計	82,134,346	9,664,144	48,121,882	139,920,372
2. 固定負債				
退職給付引当金	63,475,572	0	18,128,000	81,603,572
固定負債合計	63,475,572	0	18,128,000	81,603,572
負債合計 (B)	145,609,918	9,664,144	66,249,882	221,523,944
正味財産 (A) - (B)	1,273,023,566	1,789,331,381	87,829,602	3,150,184,549

予防医学振興事業会計 収支計算書

平成21年4月1日から平成22年3月31日まで

(単位 円)

科 目	予算額	決算額	差異	備考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
(1)特定資産運用収入				
特定資産利息収入	0	1,081,644	-1,081,644	
(2)検診事業収入	1,119,650,000	1,169,089,933	-49,439,933	
(3)寄付金収入	38,500,000	38,500,000	0	
(4)雑収入				
受取利息収入	3,262,000	1,621,390	1,640,610	
雑収入	145,000	276,151	-131,151	
(5)過年度損益修正益	0	9,579,083	-9,579,083	
事業活動収入合計 ①	1,161,557,000	1,220,148,201	-58,591,201	
2. 事業活動支出				
(1)事業費支出				
検診事業費	1,102,198,000	1,116,513,416	-14,315,416	
海外医学研究助成事業費	30,000,000	21,447,991	8,552,009	
地域医療貢献奨励賞費	5,000,000	4,391,720	608,280	
障害者健康診断費	2,500,000	1,814,145	685,855	
(2)管理費支出	21,133,000	20,993,380	139,620	
事業活動支出合計 ②	1,160,831,000	1,165,160,652	-4,329,652	
事業活動収支差額 (A)[①-②]	726,000	54,987,549	-54,261,549	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
(1)特定資産取崩収入				
退職給付引当資産取崩収入	36,114,000	36,295,700	-181,700	
(2)固定資産売却収入				
投資有価証券売却収入	0	200,000,000	-200,000,000	
投資活動収入合計 ③	36,114,000	236,295,700	-200,181,700	
2. 投資活動支出				
(1)特定資産取得支出				
退職給付引当資産取得支出	10,000,000	9,857,491	142,509	
設備更新引当資産取得支出	0	0	0	
(2)固定資産取得支出				
構築物建設購入支出	0	3,392,709	-3,392,709	
什器備品購入支出	29,700,000	32,006,291	-2,306,291	
投資有価証券購入支出	0	199,920,000	-199,920,000	
投資活動支出合計 ④	39,700,000	245,176,491	-205,476,491	
投資活動収支差額 (B)[③-④]	-3,586,000	-8,880,791	5,294,791	
当期収支差額 (A) + (B)	-2,860,000	46,106,758	-48,966,758	
前期繰越収支差額	525,630,000	567,966,954	-42,336,954	
次期繰越収支差額	522,770,000	614,073,712	-91,303,712	

事業費および管理費明細書

1. 検診事業費

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
給 料 手 当	247,988,000	238,732,464	9,255,536	
退 職 金	46,944,000	46,759,000	185,000	
福 利 厚 生 費	39,678,000	39,288,895	389,105	
臨 時 雇 賃 金	84,120,000	90,525,794	-6,405,794	
医 師 他 報 酬	184,103,000	206,757,618	-22,654,618	
旅 費 交 通 費	3,072,000	2,762,054	309,946	
諸 謝 金	460,000	660,000	-200,000	
通 信 運 搬 費	15,526,000	14,836,783	689,217	
什 器 備 品 費	3,500,000	2,260,562	1,239,438	
消 耗 品 費	164,441,000	166,115,250	-1,674,250	
印 刷 費	6,434,000	5,163,779	1,270,221	
光 熱 水 料 費	9,379,000	10,230,879	-851,879	
清 掃 費	12,084,000	13,166,000	-1,082,000	
修 繕 費	24,677,000	23,047,145	1,629,855	
賃 借 料	171,082,000	161,819,422	9,262,578	
保 険 料	545,000	584,542	-39,542	
検 査 等 委 託 費	74,387,000	73,508,746	878,254	
租 税 公 課	1,000,000	4,913,423	-3,913,423	
負 担 金 支 出	1,600,000	1,797,218	-197,218	
雑 費	11,178,000	13,583,842	-2,405,842	
合 計	1,102,198,000	1,116,513,416	-14,315,416	

2. 海外医学研究助成事業費

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
研究助成金支出	27,000,000	21,000,000	6,000,000	
社会医学(統計分野)研究助成	2,000,000	0	2,000,000	
雑 費	1,000,000	447,991	552,009	
合 計	30,000,000	21,447,991	8,552,009	

3. 地域医療貢献奨励賞

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
地域医療貢献奨励賞	5,000,000	4,391,720	608,280	
合 計	5,000,000	4,391,720	608,280	

4. 障害者健康診断費

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
障害者健康診断費	2,500,000	1,814,145	685,855	
合 計	2,500,000	1,814,145	685,855	

5. 管 理 費

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
給 料 手 当	15,466,000	15,573,548	-107,548	
退 職 金	0	0	0	
福 利 厚 生 費	4,757,000	5,022,159	-265,159	
旅 費 交 通 費	200,000	387,673	-187,673	
通 信 運 搬 費	0	0	0	
消 耗 品 費	0	0	0	
印 刷 費	0	0	0	
保 険 料	0	0	0	
租 税 公 課	0	0	0	
負 担 金 支 出	10,000	0	10,000	
雑 費	700,000	10,000	690,000	
合 計	21,133,000	20,993,380	139,620	

福祉事業会計 収支計算書

平成21年4月1日から平成22年3月31日まで

(単位 円)

科 目	予算額	決算額	差異	備考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
(1)基本財産運用収入				
基本財産利息収入	9,820,000	11,461,151	-1,641,151	
(2)特定資産運用収入				
特定資産利息収入	0	3,629	-3,629	
(3)寄付金収入	151,500,000	151,500,000	0	
(4)雑収入				
受取利息収入	13,550,000	13,228,577	321,423	
雑収入	0	0	0	
事業活動収入合計 ①	174,870,000	176,193,357	-1,323,357	
2. 事業活動支出				
(1)事業費支出				
各種団体との連携事業費	143,000,000	129,040,998	13,959,002	
その他社会福祉事業費	5,000,000	4,916,843	83,157	
(2)管理費支出	21,898,000	23,430,777	-1,532,777	
(3)過年度損益修正損	0	10,177,347	-10,177,347	
事業活動支出合計 ②	169,898,000	167,565,965	2,332,035	
事業活動収支差額 (A)[①-②]	4,972,000	8,627,392	-3,655,392	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
(1)基本財産売却収入				
投資有価証券売却収入	0	0	0	
(2)固定資産売却収入				
投資有価証券売却収入	0	0	0	
投資活動収入合計 ③	0	0	0	
2. 投資活動支出				
(1)基本財産取得支出				
投資有価証券購入支出	0	0	0	
(2)固定資産取得支出				
投資有価証券購入支出	0	0	0	
投資活動支出合計 ④	0	0	0	
投資活動収支差額 (B)[③-④]	0	0	0	
当期収支差額 (A) + (B)	4,972,000	8,627,392	-3,655,392	
前期繰越収支差額	213,146,000	213,132,691	13,309	
次期繰越収支差額	218,118,000	221,760,083	-3,642,083	

事業費および管理費明細書

1. 各種団体との連携事業費

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
介護セミナー開催費	123,000,000	108,382,110	14,617,890	
NPO支援プログラム	20,000,000	16,757,532	3,242,468	
租税公課	0	3,901,356	-3,901,356	
合 計	143,000,000	129,040,998	13,959,002	

2. その他社会福祉事業費

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
災害者救護事業費	0	800,000	-800,000	
障害者に対するコンサート招待	4,000,000	3,950,843	49,157	
事業年報製作費	1,000,000	166,000	834,000	
合 計	5,000,000	4,916,843	83,157	

3. 管 理 費

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
給 料 手 当	14,583,000	14,095,769	487,231	
退 職 金	0	0	0	
福 利 厚 生 費	2,915,000	3,255,554	-340,554	
旅 費 交 通 費	1,000,000	1,478,073	-478,073	
通 信 運 搬 費	20,000	6,443	13,557	
消 耗 品 費	5,000	43,124	-38,124	
印 刷 費	350,000	319,870	30,130	
賃 借 料	1,400,000	2,318,172	-918,172	
租 税 公 課	5,000	1,000	4,000	
負 担 金 支 出	120,000	120,000	0	
雑 費	1,500,000	1,792,772	-292,772	
合 計	21,898,000	23,430,777	-1,532,777	

音楽文化振興事業会計 収支計算書

平成21年4月1日から平成22年3月31日まで

(単位 円)

科 目	予算額	決算額	差異	備考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
(1)いづみホール事業収入	245,785,000	228,526,882	17,258,118	
(2)寄付金収入	195,000,000	195,000,000	0	
(3)助成金収入	1,000,000	26,452,382	-25,452,382	
(4)雑収入				
受取利息収入	10,000	0	10,000	
雑収入	0	14,524	-14,524	
(5)過年度損益修正益	0	8,328,464	-8,328,464	
事業活動収入合計 ①	441,795,000	458,322,252	-16,527,252	
2. 事業活動支出				
(1)事業費支出				
いづみホール事業費	460,415,000	446,174,654	14,240,346	
(2)管理費支出	9,800,000	10,040,132	-240,132	
事業活動支出合計 ②	470,215,000	456,214,786	14,000,214	
事業活動収支差額 (A)[①-②]	-28,420,000	2,107,466	-30,527,466	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
(1)特定資産取崩収入				
退職給付引当預金取崩収入	0	0	0	
投資活動収入合計 ③	0	0	0	
2. 投資活動支出				
(1)特定資産取得支出				
退職給付引当預金取得支出	100,000	0	100,000	
(2)固定資産取得支出				
構築物建設購入支出	0	0	0	
什器備品購入支出	250,000	0	250,000	
投資活動支出合計 ④	350,000	0	350,000	
投資活動収支差額 (B)[③-④]	-350,000	0	-350,000	
当期収支差額 (A) + (B)	-28,770,000	2,107,466	-30,877,466	
前期繰越収支差額	41,951,000	97,547,633	-55,596,633	
次期繰越収支差額	13,181,000	99,655,099	-86,474,099	

事業費および管理費明細書

1. いずみホール事業費

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
給 料 手 当	121,891,000	100,470,200	21,420,800	
退 職 金	100,000	705,700	-605,700	
福 利 厚 生 費	1,540,000	1,025,578	514,422	
臨 時 雇 賃 金	20,980,000	42,998,032	-22,018,032	
広 告 宣 伝 費	25,927,000	21,501,357	4,425,643	
旅 費 交 通 費	2,280,000	1,040,002	1,239,998	
諸 謝 金	8,620,000	6,759,306	1,860,694	
通 信 運 搬 費	6,160,000	5,409,026	750,974	
什 器 備 品 費	800,000	557,657	242,343	
消 耗 品 費	2,450,000	2,868,559	-418,559	
印 刷 費	12,470,000	13,576,976	-1,106,976	
清 掃 費	650,000	644,400	5,600	
修 繕 費	300,000	53,200	246,800	
賃 借 料	15,192,000	14,539,736	652,264	
保 険 料	1,050,000	763,310	286,690	
検 査 等 委 託 費	1,650,000	1,802,399	-152,399	
教 育 研 修 費	220,000	293,874	-73,874	
租 税 公 課	7,640,000	5,630,650	2,009,350	
負 担 金 支 出	1,109,000	981,458	127,542	
雑 費	3,796,000	3,592,027	203,973	
公 演 経 費	11,076,000	11,324,223	-248,223	
企 画 制 作 費	121,004,000	123,076,480	-2,072,480	
ホ ー ル 管 理 費	93,510,000	86,560,504	6,949,496	
合 計	460,415,000	446,174,654	14,240,346	

2. 管 理 費

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
給 料 手 当	8,900,000	9,321,701	-421,701	
退 職 金	0	0	0	
福 利 厚 生 費	180,000	0	180,000	
旅 費 交 通 費	420,000	603,246	-183,246	
通 信 運 搬 費	250,000	65,185	184,815	
消 耗 品 費	0	0	0	
印 刷 費	0	0	0	
保 険 料	0	0	0	
租 税 公 課	50,000	50,000	0	
負 担 金 支 出	0	0	0	
雑 費	0	0	0	
合 計	9,800,000	10,040,132	-240,132	

収支計算書 総括表

平成21年4月1日から平成22年3月31日まで

(単位 円)

科 目	予算額	決算額	差異	備考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
(1)基本財産運用収入				
基本財産利息収入	9,820,000	11,461,151	-1,641,151	
(2)特定資産運用収入				
特定資産利息収入	0	1,085,273	-1,085,273	
(3)検診事業収入	1,119,650,000	1,169,089,933	-49,439,933	
(4)いずみホール事業収入	245,785,000	228,526,882	17,258,118	
(5)寄付金収入	385,000,000	385,000,000	0	
(6)助成金収入	1,000,000	26,452,382	-25,452,382	
(7)雑収入				
受取利息収入	16,822,000	14,849,967	1,972,033	
雑収入	145,000	290,675	-145,675	
(8)過年度損益修正益	0	17,907,547	-17,907,547	
事業活動収入合計 ①	1,778,222,000	1,854,663,810	-76,441,810	
2. 事業活動支出				
(1)事業費支出				
検診事業費	1,102,198,000	1,116,513,416	-14,315,416	
海外医学研究助成事業費	30,000,000	21,447,991	8,552,009	
地域医療貢献奨励賞費	5,000,000	4,391,720	608,280	
障害者健康診断費	2,500,000	1,814,145	685,855	
各種団体との連携事業費	143,000,000	129,040,998	13,959,002	
その他社会福祉事業費	5,000,000	4,916,843	83,157	
いずみホール事業費	460,415,000	446,174,654	14,240,346	
(2)管理費支出	52,831,000	54,464,289	-1,633,289	
(3)過年度損益修正損	0	10,177,347	-10,177,347	
事業活動支出合計 ②	1,800,944,000	1,788,941,403	12,002,597	
事業活動収支差額 (A)[①-②]	-22,722,000	65,722,407	-88,444,407	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
(1)基本財産売却収入				
投資有価証券売却収入	0	0	0	
(2)特定資産取崩収入				
退職給付引当資産取崩収入	36,114,000	36,295,700	-181,700	
退職給付引当預金取崩収入	0	0	0	
(3)固定資産売却収入				
投資有価証券売却収入	0	200,000,000	-200,000,000	
投資活動収入合計 ③	36,114,000	236,295,700	-200,181,700	
2. 投資活動支出				
(1)基本財産取得支出				
投資有価証券購入支出	0	0	0	
(2)特定資産取得支出				
退職給付引当資産取得支出	10,000,000	9,857,491	142,509	
退職給付引当預金取得支出	100,000	0	100,000	
設備更新引当資産支出	0	0	0	
(3)固定資産取得支出				
構築物建設購入支出	0	3,392,709	-3,392,709	
什器備品購入支出	29,950,000	32,006,291	-2,056,291	
投資有価証券購入支出	0	199,920,000	-199,920,000	
投資活動支出合計 ④	40,050,000	245,176,491	-205,126,491	
投資活動収支差額 (B)[③-④]	-3,936,000	-8,880,791	4,944,791	
当期収支差額 (A) + (B)	-26,658,000	56,841,616	-83,499,616	
前期繰越収支差額	780,727,000	878,647,278	-97,920,278	
次期繰越収支差額	754,069,000	935,488,894	-181,419,894	

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、売掛金、未収金、前払費用、仮払金、貯蔵品、未払金、未払費用、預り金、前受金および仮受金を含めている。なお、前期末および当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産および負債の内訳

科目	前期末残高	当期末残高
現金預金	799,315,825	870,734,533
売掛金	1,149,100	418,100
未収収益	0	2,817,425
未収金	140,839,484	143,581,834
前払費用	5,737,275	5,323,343
仮払金	926,670	0
貯蔵品	15,195,759	19,938,724
合計	963,164,113	1,042,813,959
未払金	54,235,545	54,304,949
未払費用	0	22,548,628
預り金	2,812,200	1,548,410
前受金	0	28,048,850
仮受金	27,469,090	874,228
合計	84,516,835	107,325,065
次期繰越収支差額	878,647,278	935,488,894

3. その他

「海外医学研究助成事業」は平成21年度事業計画および予算書で「育英・研究助成事業」として
いるが、実施事業内容に合わせ「海外医学研究助成事業」と改めた。

監事監査報告書

財団法人住友生命社会福祉事業団
理 事 長 殿

平成 2 2 年 5 月 1 8 日

監事 上野 博明

印

監事 小林 英雄

印

このたび監事の監査を実施し、その結果について寄付行為第 3 0 条および会計処理規程第 5 6 条の規定に基づき、下記のとおり報告する。

記

1. 監査実施年月日 平成 2 2 年 5 月 1 8 日
2. 実施監査名 平成 2 1 年度決算監査
3. 監査の結果 事業報告書、正味財産増減計算書、貸借対照表、
財産目録及び収支計算書等につき監査の結果、
適法かつ正確であることを認めます。

以上